

街の歴史を紐解く、地域密着型企画展の第二弾は「福岡市」!

「福^{おお}多か博愛の街 福岡・博多」

会期:2022年9月3日(土)~2022年12月25日(日)

ゼンリンミュージアム(福岡県北九州市、館長:佐藤渉)は、2022年9月3日(土)~12月25日(日)まで、街の歴史を紐解く地域密着型企画展の第二弾として、福岡市をテーマにした企画展「福多(おお)か博愛の街 福岡・博多」を開催します。本企画展では、かつて双子都市とも呼ばれた商人の町「博多」と、武士の町「福岡」の成り立ちに焦点を当て、国内有数の都市へと成長を遂げた福岡市の歴史を紐解きます。

■展示概要

九州の人でさえ同義語だと思っている人がいる「福岡」と「博多」ですが、その成り立ちは互いに異なり、別々の街として発展を遂げてきた歴史があります。性格の異なる二つの都市が共存することから、双子都市とも称された「福岡」と「博多」。両者が一つになって誕生した福岡市は、九州の経済・交通の中心として、またアジアの交流拠点として発展を遂げています。

本企画展では、その「福博の街」の歴史を、約30点の地図や資料から紐解きます。



▲福岡市街図 昭和8年(1933年)
ゼンリンミュージアム所蔵

■企画展のタイトルに込めた想い

企画展のタイトルは、「福岡」と「博多」のどちらにも肩入れしない呼び名である「福博の街」に、**博愛の精神**で尊重と調和を続け、**福多き発展**を遂げた両者の姿を重ね、「福多(おお)か博愛の街 福岡・博多」と名付けました。



■開催概要

会期	2022年9月3日(土) ~ 12月25日(日)
場所	ゼンリンミュージアム 多目的展示室

■Zキュレーターによる企画展ガイドツアー

日時	会期中の平日(休館日を除く)14:00~14:30
参加費	無料

※ガイドツアーの事前予約は不要です。参加人数により、少人数のグループに分けて複数回実施します。

■留意事項

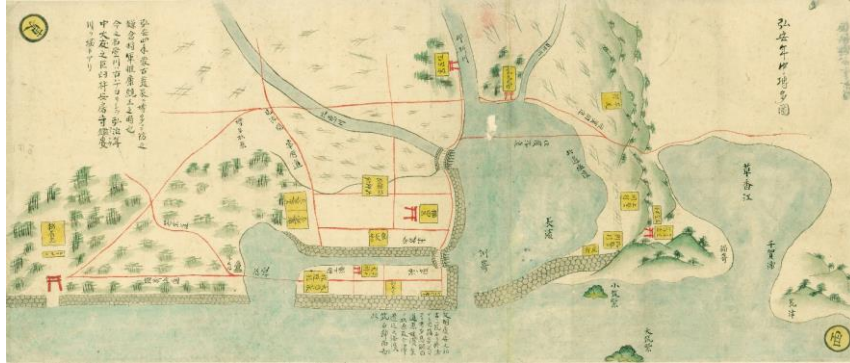
今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、実施内容を変更する場合がございます。最新の情報や当館の感染予防対策については、WEBサイトをご確認ください。(ゼンリンミュージアム <https://www.zenrin.co.jp/museum/>)

【参考資料】

■地域密着型企画展とは

ゼンリンミュージアムでは、地図の新たな魅力に触れる機会を作ることを目的に、さまざまな企画展を開催しています。地域密着型企画展とは、地図を通して街の歴史を紐解くことで、その街に興味・関心を持つきっかけづくりとなることを目指した企画展です。第一弾として「地図に描かれた Cocura と北九州」(2021年1月～5月)を開催し、本企画展はその第二弾となります。

■展示品の一例



▲弘安年中博多図 江戸時代後期～明治時代
福岡県立図書館所蔵



▲筑前国那賀郡博多福岡両区地図 1754年(宝暦4年)
国立公文書館所蔵

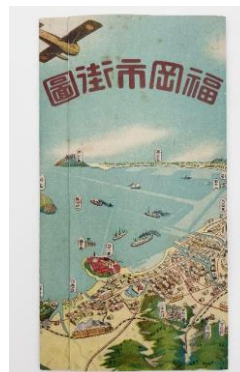


▲福岡博多市街地図 大正9年(1920年)
ゼンリンミュージアム所蔵

■期間限定デザインのチケットホルダー

企画展の開催期間中の有料入館者全員に、期間限定デザインのチケットホルダーを配布します。

九州最大の都市へと成長した昭和初期の「福岡」「博多」を一望する、鳥瞰図をあしらったデザインです。



■当館の概要

開館時間	10:00～17:00(最終入館 16:30)
休館日	月曜日(ただし祝日の場合は翌平日) ※この他、年末年始等、臨時に休館することがございます。
入館料	一般 1,000円(800円) ※通常の入館料で企画展もご覧いただけます。 ※保護者同伴の小学生以下は無料です。 ※かっこ内は8名以上の団体および障がい者とその同伴の方1名の料金です。 団体料金は事前に予約いただいた場合のみ適用します。 ※入館料には、パンフレット及びチケットホルダーの代金を含みます。